

令和6年度 学校経営方針

川崎市立西高津中学校
校長 野田 まなみ

1 第2次川崎市教育振興基本計画 かわさき教育プラン 第3期実施計画

【基本理念】

夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く

【基本目標】

自主・自立 共生・協働

基本施策Ⅰ 人間としての在り方生き方の軸をつくる

基本施策Ⅱ 学ぶ意欲を育て、「生きる力」を伸ばす

基本施策Ⅲ 一人ひとりの教育的ニーズに対応する

基本施策Ⅳ 良好な教育環境を整備する

基本施策Ⅴ 学校の教育力を強化する

基本施策Ⅵ 家庭・地域の教育力を高める

基本施策Ⅶ いきいきと学び、活動するための環境をつくる

2 学校教育目標

- 1 礼儀正しく、感謝する心を持つ。
- 2 自ら学び、豊かな知識と創造性を培う。
- 3 心身をきたえ、粘り強く実行する。
- 4 学校・家庭・地域社会の一員としての自覚を持ち、全体に奉仕する。
- 5 すべての人を尊重し、国際視野に立つ。

3 教育方針

支援教育を軸とした教育活動

「困り方が違えば支援や応援の仕方も違う」を合言葉に、一人ひとりの生徒を大切にされた教育活動の推進

《めざす学校像》

- 生徒一人ひとりの個性が生かされ、学び合う楽しさにあふれる学校
- 生徒と生徒、生徒と教職員の心が通じ合う学校
- 家庭・地域と連携し、信頼される学校

《めざす生徒像》

- 自分や他、お互いを大切にできる心の根をもつ生徒
- 自ら学ぶ意欲をもち、学びに向き合っていく生徒
- 学校、地域での和を大切に、思いやりをもてる生徒

《めざす教職員像》

- 生徒一人ひとりの目線に立ち、共に考え、個の力を伸ばせる教職員
- 学び続ける向上心をもち、チームの一員として行動できる教職員
- コンプライアンス意識を高くもち、信頼される教職員

4 重点目標達成に向けて

確かな学力の定着と主体的に活動できる教育の推進	思いやりのある豊かな心を育てる教育の推進	健やかな心身を育てる健康・安全教育の推進	様々な出会いを大切に、共に学ぼうとする力を育てる教育の推進
<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の状況を把握し、一人ひとりがわかる授業を実践する。 ○基礎・基本の学習内容の定着を図るため、学習習慣を確立させる。 ○様々な学習支援の形があることを生徒、保護者に周知し、支援が必要な生徒の状況にあわせた学習支援体制を整える。 ○板書、ワークシート、ICT機器等を工夫し、授業のユニバーサルデザイン化を図る。 ○学習指導要領に沿った内容で、生徒の状況に合わせ、指導計画を工夫し、実践する。 ○生徒が学び合いながら進められる授業をめざし、教員が教科を超えてお互いの授業を見合い、意見交換できる機会をもち、授業力向上を図る。 ○支援教育委員会を機能し、支援教育の推進を図る。 ○学級活動や委員会活動を活性化し、生徒が活躍できる場の工夫に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日常から生徒が相談しやすい環境をつくり、傾聴を心がける。 ○主任会等での情報交換を密にし、職員全体で情報共有を図り、一体となった指導・支援体制を構築する。 ○不登校生徒への対応について、保護者、SC、他機関との連携を深め、一人ひとりに寄り添った支援を行う。 ○いじめ防止について、教職員の意識向上を常に図り、研修を深め、未然防止に取り組んでいく。 ○生徒の自己有用感が高められるような行事への取り組み方の工夫を行う。 ○生徒の状況を共通理解し、多様性にあわせた人権教育を推進する ○共生*共育プログラムを効果的に活用する。 ○道徳教育を計画的に進めるなか、学年横断的な取組を図る。 ○迅速で効果的な情報共有を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○3年間を見通した健康・安全教育の実施計画を作成する。 ○効果的な実施時期に健康・安全啓発のための学習に取り組んでいく。 ○防災意識を高め、計画的かつ実践的な避難訓練等を実施する。 ○小学校との合同避難訓練や地域と連携した防災活動の方向性を検討していく。 ○個人情報等の文書やデータの管理を徹底し、情報流失や紛失がないよう確実に取り組む。 ○SNSトラブル等が起きないように、教科、特別活動等で情報モラルの指導を進めていく。 ○避難所運営会議と連携し、避難所運営の在り方について課題を整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア在り方生き方教育を盛り込んだ総合的な学習の時間について全体計画を見直し、3年間で付けた力を明確にし、系統立てて取り組んでいく。 ○様々な手段(学校だより、学年だより、HP、説明会、学校公開等)で学校の情報を積極的に発信していく。 ○地域の方との交流を行い、地域の人材等を活用していく。 ○生徒のために、保護者、地域、学校が連携して教育活動を進めていく。 ○学校運営協議会の課題を整理する。 ○コンプライアンス意識を高め、保護者・地域に信頼される学校づくりを進める。 ○学校評価を生かし、教育活動を進める